平成28年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 29 年 2 月 27 日

① 名 称	慰霊碑
② 建立場所	仁淀川町大崎157-4 (元 大崎小学校)
③ 敷地面積	6m × 6m (36平米)
④ 建立年月日	平成27年3月
⑤ 敷地所有者	仁淀川町
⑥ 建立主体	吾川地区遺族会(大崎、名野川)
⑦ 建立の経緯等	<p>日清・日露・太平洋戦争に至る迄、国民の兵役の義務による護国の第一線での殉難は肉親一同にとって痛恨の極みであり、ご遺族をお慰め申し上げるとともに戦争の犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。</p> <p>吾川地区の会員の発案により後世に英霊名を刻んだものを残すために町及び賛同者の援助により建設されました。</p>
⑧ 建設総費用 (財源等)	町 補 助 4,400,000円 総費用 5,545,368円 不足分会員 1,145,368円
⑨ 忠霊塔等の所有者	吾川地区遺族会
⑩現在の管理者	同 上

⑪維持管理の方法	年に数回清掃、献花
⑬慰霊祭の実施状況	町主催の追悼式
⑭霊名碑等の有無	☒ 有 ☐ 無
⑮戦没者の合祀者数	422柱
⑯遺族会関係の市町村の窓口名	仁淀川町保健福祉課
⑰ 備 考 (参考となることがあれば記入願います)	日清・日露戦争の戦没者慰霊碑(大崎地区、名野川地区)はあったが、太平洋戦争の戦没者の慰霊碑はなく、遺族を中心に建立希望の声があり、建設に至る。